

キリスト教会葬儀研究所 (CCFI) - 2012年第2期・期末定例会報告

◆今回の参加者：

高見晴彦, 岡田守生, 松谷信司

◆今期主要議題：

- ・キリスト教葬儀の全体像を掴む

◆主要議題に関する報告：

▼稿の確定に向けた調整

・継続課題であった、諸派に配慮した用語表現の調整を行った。いくつかの項においては細部に拘りすぎると冗長になってしまい余計にわかりにくくなる可能性もあったため、適当なところで止めておいて、2～3年を目処に改定作業を行うことを前提にその間に寄せられた読者からの意見を参考にすることにした。

・前回定例会以降に意見のあった不足していると思われる情報を追加し確認した。①拾骨後、遺骨が自宅に帰った直後の扱いについて、②埋納骨の時期について、③情報伝達時のアドバイス、④エンディングノートなど興味のあるキーワードの挿入、⑤比較的難解な用語の注釈、など

▼公開の方法についての検討

・公開の方法は①ウェブサイト、②冊子による配布、とする。

・いのり☆フェスティバル2012に間に合うように冊子化ができるか、デザイナーや印刷所へ打診する。また冊子化が予定期間内に完了できない見通しである場合は、今年のいのフェスではコピー配布に止め、次回に送る。

・作成費用は有志が負担し、無料配布を目指す（郵送の場合の費用については検討）。

◆その他報告：

・時間の都合により「いのり☆フェスティバル2012出展内容の検討」及び「次期主要議題の策定」が行えなかったため、次回臨時例会を8月11日を予定して行う。